

北九州市水道事業業務指標(30年度)

目標	分類	区分	新番号	旧番号	業務指標(単位)	定義(積算方法)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
安全で良質な水	水質管理	運営管理	A101	1106	平均残留塩素濃度	残留塩素濃度合計/残留塩素測定回数	0.0	0.48	0.46	0.47	0.47	
			A102	1105	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	(最大カビ臭物質濃度/水質基準値)×100	90.0	20.0	20.0	50.0	30.0	
			A103	1107	総トリハロメタン濃度水質基準比率	Σ(給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数)/水質基準値×100	46.0	24.0	24.0	25.0	29.0	
			A104	1108	有機物(TOC)濃度水質基準比率	Σ(給水栓の有機物(TOC)濃度/給水栓数)/水質基準値×100	40.0	30.0	30.0	33.3	40.0	
			A105	1110	重金属濃度水質基準比率	Σ(給水栓の当該重金属濃度/給水栓数)/水質基準値×100	1.7	60.0	30.0	30.0	25.0	
			A106	1111	無機物質濃度水質基準比率	Σ(給水栓の当該無機物質濃度/給水栓数)/水質基準値×100	17.0	29.3	21.3	21.0	23.3	
			A107	1113	有機化学物質濃度水質基準比率	Σ(給水栓の当該有機化学物質濃度/給水栓数)/水質基準値×100	-	0.0	0.0	0.0	0.0	
			A108	1114	消毒副生成物濃度水質基準比率	Σ(給水栓の当該消毒副生成物濃度/給水栓数)/水質基準値×100	14.0	33.3	33.3	40.0	33.3	
			A109	1109	農薬濃度水質管理目標比	max Σ(Xij/GVj)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
			A201	1101	原水水質監視度	原水水質監視項目数	154	160	160	156	150	
	A202	1102	給水栓水質検査(毎日)箇所密度	(給水栓水質検査(毎日)採水箇所数/現在給水面積)×100	17.0	17.0	17.0	17.0	17.0			
	A203	5002	配水池清掃実施率	(5年間に清掃した配水池有効容量/配水池有効容量)×100	121.5	23.5	25.1	22.2	23.3			
	A204	1115	直結給水率	(直結給水件数/給水件数)×100	73.4	74.3	74.9	75.4	76.0			
	A205	5115	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道数)×100	43.9	22.3	8.4	14.2	17.0			
	害事故対策	施設管理	更新	A301	2201	水源の水質事故件数	年間水源水質事故件数	16	21	15	23	20
				A302	1116	粉末活性炭処理比率	(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量)×100	89.6	30.3	39.4	49.5	42.2
	整備	施設管理	更新	A401	1117	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数/給水件数)×100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
				B101	1004	自己保有水源率	(自己保有水源水量/全水源水量)×100	100	100	100	100	100
	安定した水の供給	施設管理	運営管理	B102	1005	取水量1m3当たり水源保全投資額	水源保全に投資した費用/年間取水量	0.15	0.0033	0.0093	0.0084	0.0000
				B103	4101	地下水率	(地下水揚水量/年間取水量)×100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
				B104	3019	施設利用率	(一日平均配水量/施設能力)×100	40.2	39.6	39.5	39.3	39.2
				B105	3020	最大稼働率	(一日最大配水量/施設能力)×100	44.4	60.8	44.4	43.0	43.3
				B106	3021	負荷率	(一日平均配水量/一日最大配水量)×100	90.7	65.2	88.9	91.5	90.4
				B107	2007	配水管延長密度	配水管延長/現在給水面積	15.2	15.2	15.3	15.4	15.4
				B108	5111	管路点検率	(点検した管路延長/管路延長)×100	101	108.6	99.0	88.8	91.2
B109				5112	バルブ点検率	(点検したバルブ数/バルブ設置数)×100	-	3.6	2.2	2.1	2.6	
B110				5107	漏水率	(年間漏水量/年間配水量)×100	6.6	6.8	6.6	6.4	6.9	
B111				5108	有効率	(年間有効水量/年間配水量)×100	-	92.6	93.0	93.3	92.8	
B112				3018	有収率	(年間有収水量/年間配水量)×100	90.4	90.0	90.4	90.6	90.2	
B113				2004	配水池貯留能力	配水池有効容量/一日平均配水量	1.04	1.04	1.04	1.04	1.04	
B114				2002	給水人口一人当たり配水量	(一日平均配水量/現在給水人口)×1,000	309	306	304	304	305	
B115				2005	給水制限日数	年間給水制限日数	0	0	0	0	0	
B116				2006	給水普及率	(現在給水人口/給水区域内人口)×100	99.6	99.7	99.7	99.7	99.7	
B117				5110	設備点検実施率	(点検機器数/機械・電気・計装機器の合計数)×100	264	22.7	12.6	13.1	16.9	
事故災害対策				施設管理	更新	B201	5101	浄水場事故割合	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数	0.00	0.00	0.00
		B202	2204			事故時断水人口率	(事故時断水人口/現在給水人口)×100	12.6	12.7	12.7	12.7	12.7
		B203	2001			給水人口一人当たり貯留飲料水量	(配水池有効容量×1/2+緊急貯水槽容量)×1,000/現在給水人口	161	159	206	207	208
		B204	5103			管路の事故割合	管路の事故件数/(管路延長/100)	1.7	1.6	1.7	2.0	1.3
		B205	2202			基幹管路の事故割合	基幹管路の事故件数/(基幹管路延長/100)	1.6	1.7	1.1	2.1	1.5
		B206	5104			鉄製管路の事故割合	鉄製管路の事故件数/(鉄製管路延長/100)	1.7	1.6	1.8	2.1	1.3
		B207	5105			非鉄製管路の事故割合	非鉄製管路の事故件数/(非鉄製管路延長/100)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		B208	5106			給水管の事故割合	給水管の事故件数/(給水件数/1,000)	7.4	7.4	7.1	7.6	6.3
		B209	5109			給水人口一人当たり平均断水・濁水時間	Σ(断水・濁水時間×断水・濁水区域給水人口)/現在給水人口	0.01	0.00	0.00	0.00	0.10
	B210	5110	災害対策訓練実施回数			年間の災害対策訓練実施回数	-	3	3	3	3	
B211	5114	消火栓設置密度	消火栓数/配水管延長	5.7	5.7	5.7	5.7	6.9				
環境対策	施設管理	更新	B301	4001	配水量1m3当たり電力消費量	電力使用量の合計/年間配水量	0.35	0.35	0.35	0.39	0.39	
			B302	4002	配水量1m3当たり消費エネルギー	エネルギー消費量/年間配水量	1.27	1.25	1.26	1.39	1.40	
			B303	4006	配水量1m3当たり二酸化炭素(CO2)排出量	(二酸化炭素(CO2)排出量/年間配水量)×106	207	246	199	205	219	
			B304	4003	再生可能エネルギー利用率	(再生可能エネルギー設備の電力使用量/全施設の電力使用量)×100	19	18	19	18	12	
			B305	4004	浄水発生土の有効利用率	(有効利用土量/浄水発生土量)×100	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
			B306	4005	建設副産物のリサイクル率	(リサイクルされた建設副産物量/建設副産物発生量)×100	92.1	94.4	95.3	94.8	94.2	
安定した水の供給	施設管理	更新	B401	5102	ダクタイル鉄管・鋼管率	[(ダクタイル鉄管延長+鋼管延長)/管路延長]×100	92.4	92.5	95.9	94.8	94.9	
			B402	2107	管路の新設率	(新設管路延長/管路延長)×100	0.15	0.17	0.10	0.10	0.09	
			B501	2101	法定耐用年数超過浄水施設率	(法定耐用年数を超えている浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	1.0	1.0	1.0	40.0	40.0	
	施設整備	事故災害対策	更新	B502	2102	法定耐用年数超過設備率	(法定耐用年数を超えている機械・電気・計装設備などの合計数/機械・電気・計装設備などの合計数)×100	68.3	65.9	65.9	69.5	69.5
				B503	2103	法定耐用年数超過管路率	(法定耐用年数を超えている管路延長/管路延長)×100	22.4	22.2	22.3	24.3	23.6
				B504	2104	管路の更新率	(更新された管路延長/管路延長)×100	1.43	1.40	1.14	1.14	1.09
				B505	2105	管路の更生率	(更生された管路延長/管路延長)×100	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
				B601	2206	系統間の原水融通率	(原水融通能力/全浄水施設能力)×100	52.1	52.1	52.1	52.1	52.1
				B602	2207	浄水施設の耐震化率	(耐震対策の施された浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	0.00	33.2	33.2	33.2	33.2
				B602-2	2208	浄水施設の主要構造物耐震化率	[(沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力+ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力)/全浄水施設能力]×100	-	42.4	42.4	42.4	42.4
				B603	2208	ポンプ所の耐震化率	(耐震対策の施されたポンプ所能力/耐震化対象ポンプ所能力)×100	37.1	37.1	37.8	37.8	37.8
				B604	2209	配水池の耐震化率	(耐震対策の施された配水池有効容量/配水池等有効容量)×100	31.8	42.4	42.4	44.2	47.5
				B605	2210	管路の耐震管率	(耐震管延長/管路延長)×100	5.3	6.5	8.0	9.4	10.6
B606	2211	基幹管路の耐震管率	(基幹管路のうち耐震管延長/基幹管路延長)×100	-	24.0	25.3	26.0	26.5				
B606-2	2212	基幹管路の耐震適合率	(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長)×100	-	43.7	44.7	45.4	45.9				
B607	2213	重要給水施設配水管路の耐震管率	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長/重要給水施設配水管路延長)×100	-	8.0	6.2	6.2	12.4				
B607-2	2214	重要給水施設配水管路の耐震適合率	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長/重要給水施設配水管路延長)×100	-	69.3	78.0	78.0	83.4				
B608	2216	停電時配水量確保率	(全施設停電時に確保できる配水能力/一日平均配水量)×100	18.9	23.2	17.7	17.5	17.6				
B609	2211	薬品備蓄日数	(平均凝集剤貯蔵量/凝集剤一日平均使用量)又は(平均塩素剤貯蔵量/塩素剤一日平均使用量)のうち、小さい方の値	22.8	19.9	19.5	17.9	16.9				
B610	2212	燃料備蓄日数	平均燃料貯蔵量/一日燃料使用量	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2				
B611	2205	応急給水施設密度	応急給水施設数/(現在給水面積/100)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1				
B612	2213	給水車保有度	給水車数/(現在給水人口/1,000)	0.0020	0.0020	0.0020	0.0020	0.0040				
B613	2215	車載用の給水タンク保有度	車載用給水タンクの容量/(給水人口/1,000)	0.058	0.058	0.058	0.058	0.067				

目標	分類	区分	新番号	旧番号	業務指標(単位)	定義(積算方法)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
健全な事業経営	財務	健全経営	C101	3001	営業収支比率	$[(営業収益 - 受託工事収益) / (営業費用 - 受託工事費)] \times 100$	111.9	107.5	110.7	108.2	103.3
			C102	3002	経常収支比率	$[(営業収益 + 営業外収益) / (営業費用 + 営業外費用)] \times 100$	113.4	108.9	111.7	109.6	105.9
			C103	3003	総収支比率	$(総収益 / 総費用) \times 100$	95.7	108.6	111.2	109.6	105.6
			C104	3004	累積欠損金比率	$(累積欠損金 / 営業収益 - 受託工事収益) \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
			C105	3005	繰入金比率(収益的収入分)	$(損益勘定繰入金 / 収益的収入) \times 100$	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
			C106	3006	繰入金比率(資本的収入分)	$(資本勘定繰入金 / 資本的収入計) \times 100$	2.3	1.9	2.4	3.2	2.2
			C107	3007	職員一人当たり給水収益	給水収益 / 損益勘定所屬職員数	49,360	54,807	50,239	49,958	50,386
			C108	3008	給水収益に対する職員給与費の割合	$(職員給与費 / 給水収益) \times 100$	17.3	17.7	18.1	20.5	18.5
			C109	3009	給水収益に対する企業債利息の割合	$(企業債利息 / 給水収益) \times 100$	8.7	8.3	7.6	7.0	6.5
			C110	3010	給水収益に対する減価償却費の割合	$(減価償却費 / 給水収益) \times 100$	50.3	51.5	51.4	52.5	52.3
			C111	3011	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	$(建設改良のための企業債償還元金 / 給水収益) \times 100$	23.0	22.5	23.1	22.2	22.7
			C112	3012	給水収益に対する企業債残高の割合	$(企業債残高 / 給水収益) \times 100$	403.1	409.5	406.4	398.8	400.5
			C113	3013	料金回収率	$(供給単価 / 給水原価) \times 100$	91.5	95.4	98.6	97.6	96.1
			C114	3014	供給単価	給水収益 / 年間有収水量	144.6	144.7	145.3	145.4	145.4
			C115	3015	給水原価	$[(経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不要品売却原価 + 附帯事業費 + 長期前受金戻入)) / 年間有収水量]$	145.5	151.7	147.4	149.0	151.3
			C116	3016	1か月10m3当たり家庭用料金	1か月10m3当たり家庭用料金	780	842	842	842	842
			C117	3017	1か月20m3当たり家庭用料金	1か月20m3当たり家庭用料金	2,000	2,160	2,160	2,160	2,160
			C118	3022	流動比率	$(流動資産 / 流動負債) \times 100$	159.3	170.2	203.8	188.8	182.7
			C119	3023	自己資本構成比率	$[(資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益) / 負債 + 資本合計] \times 100$	52.8	68.4	69.0	69.8	70.1
			C120	3024	固定比率	$[(固定資産 / (資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益))] \times 100$	179.7	138.3	136.7	135.9	135.5
			C121	3025	企業債償還元金対減価償却費比率	$(建設改良のための企業債償還元金 / 当年度減価償却費) \times 100$	45.7	43.7	44.9	50.4	51.8
			C122	3026	固定資産回転率	$(営業収益 - 受託工事収益) / [(期首固定資産 + 期末固定資産) / 2]$	0.09	0.08	0.08	0.08	0.08
			C123	3027	固定資産使用効率	年間配水量 / 有形固定資産	6.2	6.1	6.0	5.9	5.9
			C124	3109	職員一人当たり有収水量	年間総有収水量 / 損益勘定所屬職員数	357,000	379,000	346,000	344,000	347,000
			C125	5005	料金請求誤り割合	誤料金請求件数 / (料金請求件数 / 1,000)	0.04	0.03	0.01	0.02	0.02
			C126	5006	料金収納率	$(料金納入額 / 調停額) \times 100$	8.7	91.2	91.5	91.7	91.4
			C127	5007	給水停止割合	給水停止件数 / (給水件数 / 1,000)	14.3	13.4	14.3	14.4	15.5
			C201	3101	水道技術に関する資格取得度	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数	2.02	2.04	2.01	2.36	2.60
			C202	3103	外部研修時間	$(職員が外部研修を受けた時間 \times 受講人数) / 全職員数$	13.5	16.7	14.8	12.5	17.2
			C203	3104	内部研修時間	$(職員が内部研修を受けた時間 \times 受講人数) / 全職員数$	24.8	20.6	17.0	15.9	16.4
			C204	3105	技術職員率	$(技術職員数 / 全職員数) \times 100$	82.0	84.6	67.8	78.0	77.9
			C205	3106	水道業務平均経験年数	職員の水道業務経験年数 / 全職員数	13.0	13.0	10.9	10.6	11.1
			C206	6001	国際協力派遣者数	$\Sigma (国際協力派遣者数 \times 滞在日数)$	145	995	858	693	382
			C207	6101	国際協力受入者数	$\Sigma (国際協力受入者数 \times 滞在日数)$	19	109	485	551	203
			C301	5008	検針委託率	$(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) \times 100$	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
C302	5009	浄水場第三者委託率	$(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
C401	3201	広報誌による情報の提供度	広報誌などの配布部数 / 給水件数	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7			
C402	3202	インターネットによる情報の提供度	ウェブページへの掲載回数	-	347	240	241	242			
C403	3204	水道施設見学者割合	見学者数 / (現在給水人口 / 1,000)	9.0	9.1	7.7	7.9	8.5			
C501	3202	モニタ割合	モニタ人数 / (現在給水人口 / 1,000)	0.150	0.062	0.067	0.039	0.067			
C502	3203	アンケート情報収集割合	アンケート回答人数 / (現在給水人口 / 1,000)	1.34	0.06	0.01	0.03	0.04			
C503	3112	直接飲用率	$(直接飲用回答数 / アンケート回答数) \times 100$	85.8	59.7	54.5	22.6	23.1			
C504	3205	水道サービスに対する苦情対応割合	水道サービス苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)	0.03	0.06	0.04	0.04	0.08			
C505	3206	水質に対する苦情対応割合	水質苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)	0.11	0.17	0.02	0.01	0.14			
C506	3207	水道料金に対する苦情対応割合	水道料金苦情対応件数 / (給水件数 / 1,000)	0.002	0.002	0.004	0.004	0.004			

※1 平成28年の規格改正により算出方法及び内容が変更

※2 平成28年の規格改正により税込表示